

2019年5月1日現在

**氏名および現職：** 諸富 徹（京都大学大学院経済学研究科／地球環境学学教授）

**専門分野：** 財政学、環境経済学

**主たる研究テーマ：** 分散型電力システム、電力システム改革と再エネ大量導入、再エネと地域再生

**略歴（学歴・職歴）：**

1968年生まれ。1993年同志社大学経済学部卒業。1998年京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。1998年横浜国立大学経済学部助教授、2002年京都大学大学院経済学研究科助教授、2006年同公共政策大学院助教授、2008年同大学院経済学研究科准教授を経て、2010年3月から現職。この間に、内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官、ミシガン大学客員研究員、放送大学客員教授(放送授業担当主任講師)を歴任。2015年4月より、ミシガン大学グロティウス客員研究員(Michigan Grotius Research Scholar)、および安倍フェロー(以上、2016年3月まで)を務めた。2017年4月より、京都大学大学院地球環境学学教授を併任。

**主たる著書・論文等：**

主著に、『環境税の理論と実際』(有斐閣、2000年：NIRA 大来政策研究賞、日本地方財政学会佐藤賞、国際公共経済学会賞を受賞)、がある。他に、『環境〈思考のフロンティア〉』岩波書店(2003年)、『経済学〈ヒューマニティーズ〉』岩波書店(2009年)、『私たちはなぜ税金をおさめるのか - 租税の経済思想史』新潮選書(2013年：租税資料館賞を受賞)、『人口減少時代の都市』中公新書(2018年2月)など。

**WEB ページ：** [http://blog.livedoor.jp/morotomi\\_semi/](http://blog.livedoor.jp/morotomi_semi/)